

問1 18世紀後半、江戸幕府の老中に就任した松平定信が、幕府の権威回復を目指して実施した改革は何ですか。（2022年 愛媛公立入試 類似）

1. 享保の改革                      2. 寛政の改革                      3. 天保の改革                      4. 正徳の治

問2 江戸時代の幕府財政における、年貢と農業政策の関係について述べた文章として正しいものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）

1. 幕府は財政の安定を図るため、農民が米を安定して生産できるよう土地の売買や作物の種類を規制した  
2. 幕府は海外貿易による利益を主食の確保にあてるため、農民に自由な商品作物の栽培を推奨した  
3. 幕府は貨幣経済の発展に対応するため、年貢をすべて金銭で納める制度を全国的に導入した  
4. 幕府は新田開発を抑制することで米の希少価値を高め、年貢による収入額を増やそうとした

問3 19世紀前半の日本の社会情勢をまとめた年表において、1833年に始まった天保のききんから4年後、1837年に大坂で発生した「大塩の乱」が起きた主な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 徳島公立入試 類似）

1. 凶作で人々が飢えに苦しむ中、大坂の役人や豪商が米を江戸に送り、十分な救済を行わなかったため。  
2. 外国船の来航が相次いだことに対し、幕府が異国船打払令を緩和して開国を進めようとしたため。  
3. キリスト教の信仰を禁止した幕府に対し、九州地方の信徒たちが大規模な一揆を計画したため。  
4. 將軍の跡継ぎ問題を巡り、有力な大名たちが幕府の政治主導権を争う政争へと発展したため

問4 17世紀から19世紀にかけてのフランスの政治体制の変化について、適切な説明はどれですか。（2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 国王が強力な権力を持つ絶対王政がルイ14世によって確立されたが、18世紀末に市民の手でフランス革命が起こり、自由や平等をうたう人権宣言が出された。  
2. ルイ14世がナポレオンと協力してフランス革命を主導し、その功績によってベルサイユ条約を締結することで人権宣言の内容を世界に広めた。  
3. ナポレオンがフランス革命を打倒して絶対王政を復活させ、その後ルイ14世が人権宣言を発布することで近代国家としての基礎を築いた。  
4. フランス革命の混乱を鎮めるためにルイ14世がベルサイユ条約を結んで政権をナポレオンに譲り、それによって初めて人権宣言が効力を持った。

問5 徳川吉宗が制定した「公事方御定書」の役割や特徴について、正しい説明はどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 全国の大名に対して、城の修繕や婚姻を厳しく制限し、軍事力を抑制することを目的とした。  
2. 奉行たちが裁判を行う際に、恣意的な判断を避け、統一された基準で判決を下せるようにするために編纂された。  
3. 5代將軍綱吉による「生類憐みの令」を整理し、生き物を殺生した者への罰則をより明確に定めた。  
4. 朝廷を監視し、天皇や公家が政治に関与することを防ぐために制定された。

問6 フランス革命後の混乱の中で軍事的な功績を背景に実権を握り、1804年に皇帝の座についてヨーロッパの大部分を支配した人物は誰か。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. ナポレオン                      2. ルイ16世                      3. ワシントン                      4. ビスマルク

問7 1842年、江戸幕府はそれまでの「異国船打払令」を改め、漂着した外国船に燃料や水を与える「薪水給与令」を出しました。このように外交方針を転換した直接的な背景として適切な説明はどれか。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. アヘン戦争で清がイギリスに敗北したという情報を得て、強硬な態度を続けることで武力衝突を招くことを恐れたため。  
2. 蛮社の獄によって渡辺崋山ら開明的な学者が幕府の政策を批判したことにより、世論が開国へと大きく傾いたため。  
3. 徳川吉宗が享保の改革において実学を奨励し、漢訳洋書の輸入制限を緩和したことで、外国の事情が一般に広く浸透したため。  
4. ペリーが浦賀に来航して開国を迫った際、幕府内に海防の準備が整っておらず、ひとまず時間を稼ぐ必要があったため。

問8 江戸時代の経済状況を記した資料には、幕府が発行した金貨や銀貨のほかに、各藩が自領内でのみ通用させた独自の貨幣に関する記述が見られます。この「各藩が発行した貨幣」の名称と、当時の貨幣の流通実態について正しい説明はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 各藩は「藩札」と呼ばれる紙幣を発行し、幕府の発行した貨幣と併用することで領内の財政難に対処しようとした。  
2. 各藩は「和同開珎」を模した独自の銅貨を铸造し、幕府の許可を得て全国の主要都市で流通させた。  
3. 各藩は幕府から金山や銀山の採掘権を完全に譲り受けていたため、幕府を通さずに自由に金貨を铸造できた。  
4. 幕府は貿易を促進するため、中国から輸入した貨幣を「藩札」として各藩に強制的に使用させた。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 2</b> 寛政の改革	松平定信は、祖父である徳川吉宗が行った享保の改革を理想とし、飢饉などの社会不安を背景に幕府の立て直しを図りました。この改革では、質素倹約の奨励や、旗本・御家人の借金を帳消しにする法令の制定など、厳しい緊縮財政と統制が行われました。
問2	<b>答え 1</b> 幕府は財政の安定を図るため、農民が米を安定して生産できるよう土地の売買や作物の種類を規制した	江戸幕府は石高制を採用しており、土地の生産力を米の量で換算して税（年貢）を徴収していました。安定した収入を得るためには、農民が土地を持ち続け、計画通りに米を生産することが不可欠でした。そのため、農民が勝手に米以外の作物を育てることや、土地を売って手放すことを防ぐ法整備を行い、財政の根幹を守ろうとしました。
問3	<b>答え 1</b> 凶作で人々が飢えに苦しむ中、大坂の役人や豪商が米を江戸に送り、十分な救済を行わなかったため。	天保のききんの際、大坂は「天下の台所」と呼ばれ物資が集まる場所であったにもかかわらず、役人たちは苦しむ民衆を差し置いて江戸へ米を送り続けていました。大塩平八郎はこの状況を憤り、私財を投じて救済にあたった後、腐敗した役人や私利私欲をむさぼる豪商を討つために蜂起しました。この事件は、幕府の直轄地であり重要拠点である大坂で、しかも元役人が起こしたという点で極めて異例な出来事でした。
問4	<b>答え 1</b> 国王が強力な権力を持つ絶対王政がルイ14世によって確立されたが、18世紀末に市民の手でフランス革命が起こり、自由や平等をうたう人権宣言が出された。	17世紀のルイ14世の時代は、王権神授説に基づく絶対王政の全盛期でした。しかし、18世紀末になると旧制度（アンシャン・レジーム）への不満からフランス革命が起こり、近代民主主義の基本となる「人権宣言」が採択されます。ナポレオンはこの革命の混乱期に台頭した軍人であり、時系列や因果関係を整理することが重要です。
問5	<b>答え 2</b> 奉行たちが裁判を行う際に、恣意的な判断を避け、統一された基準で判決を下せるようにするために編纂された。	江戸時代中期になると社会が複雑化し、裁判の数も増加しました。公事方御定書は、裁判を担当する奉行が過去の記録を参考にしながら一貫性のある判断ができるように作られた法典です。これは一般に公開されるものではなく、司法担当者のみが閲覧できる「秘法」としての性質を持っていました。
問6	<b>答え 1</b> ナポレオン	ナポレオンはフランス革命の混乱を收拾して権力を掌握し、ナポレオン法典の制定や対外遠征を通じて、革命の精神である自由や平等の考えをヨーロッパ各地に広めた。ルイ16世は革命によって処刑された当時の国王である。
問7	<b>答え 1</b> アヘン戦争で清がイギリスに敗北したという情報を得て、強硬な態度を続けることで武力衝突を招くことを恐れたため。	江戸幕府は1825年に異国船打払令を出して外国船を排除していましたが、隣国の清がアヘン戦争（1840年～）でイギリスに大敗したニュースは大きな衝撃を与えました。強力な武力を持つ欧米列強と直接衝突することを避けるため、1842年に天保の薪水給与令を出し、漂着した外国船には薪や水、食料を与えて穏やかに帰すという柔軟な方針へと転換しました。ペリーの来航はこの11年後の出来事です。
問8	<b>答え 1</b> 各藩は「藩札」と呼ばれる紙幣を発行し、幕府の発行した貨幣と併用することで領内の財政難に対処しようとした。	幕府が「三貨」によって全国の貨幣制度を統一しようとした一方で、各藩は深刻な財政難に苦しんでいました。そのため、多くの藩では領内限定で使える「藩札」という紙幣を発行し、幕府の貨幣（正貨）が領外へ流出するのを防いだり、不足する貨幣を補ったりしました。江戸時代は幕府による統一貨幣と、各藩による地域限定の藩札が並行して存在する複雑な経済構造となっていました。